

「仁」という思いやりの心を大切に

第32回宮崎県武道振興演武大会



令和元年11月24日、冷たい雨の降る中、宮崎県武道館において第32回宮崎県武道振興演武大会が盛大に開催されました。県議会議員11名をはじめ多数の来賓の方々に御臨席いただきました。開会式では主催者である宮崎県武道協議会の佐藤彦空会長と共催者である宮崎県教育委員会の亀澤保彦副教育委員長が挨拶されました。次に宮崎県の武道の普及、振興に貢献された宮崎県弓道連盟の齊藤逸郎様他2名に対して「武道功労賞」が授与されました。特別演武では宮崎県弓道連盟は平安時代の装束を身にまとい「墓目(ひきめ)の儀」を演武。次に宮崎県古武道協会は白装束を身にまとい「高千穂伝来神影流棒術」を演武し観客から多くの拍手が贈られました。各武道団体の演武は弓道連盟の「矢渡し謝礼」から始まり、第8演武で空手道連盟が組手と4大流派の形を披露し、最後は柔道連盟の「講道館、護身術」で終了しました。各武道団体とも工夫を凝らした演武を披露していただきました。観覧者も日頃、観ることのできない演武を興味深く熱心に見入っていました。錬成大会は各武道団体が主導して、1000名以上の選手が参加して熱戦を繰り広げました。空手道連盟の錬成大会は全国中学選抜大会の予選を兼ねており、大変盛り上がりました。宮崎県空手道連盟他8団体が属する宮崎県武道協議会はこれからも武道の本質である「人格完成」を目指し、日本人が最も大事にする「仁」という思いやりの心を大切にして行きます。

宮崎県武道協議会 事務局長 河野和久



祝 公認七段藤枝孝明 合格!

ウルトラトレーナー なべ WATANABE 「パワーをつけよう!」の巻

スポーツトレーナー
渡邊 浩二

パワーとは単なる筋力ではなく筋力×スピード! その場幅跳びを出来るだけ遠くにジャンプ! 着地はしゃがみ込まないように膝が90度、足の裏全体で着地しよう! 10本全力で頑張ってね。

編集局長の年末のあいさつ

行きつけの小料理屋の女将が「Qさん。今年もお疲れ様。おひとつどうぞ」と熱燗を注いでくれる。俺は黙って一気に飲み干す。「もうQさんたら、何とか言っつてよ。無口なんだから」「自分は何で女将に語る。「いつもありがとうございます」。「年末に妄想にふけるこの年末、みなさんはどんな一年でしたか? よい事も悪い事も、ありのままを受け入れましょう。来年はみないさんにとってもっとよい年になりますように。」

微笑四コマ漫画



第126話

似合う?



作者: 和Q

和 Q 「ちよっと、チャタレイ夫人」

フジオ氏 「なんなんな、な、な?」

和 Q 「俺が大学生の時にあみ出したギャグよ。もう35年以上使ってるが」「どういことな、な、な」

和 Q 「ちよっと待たれい!の『待たれい』とチャタレイ夫人の『チャタレイ』をかけちよるっちやるが」

フジオ氏 「チャタレイ夫人ってなんな?」

和 Q 「『チャタレイ夫人の恋人』って1981年にイギリス・フランスの合同で作られた問題作の映画よ」

フジオ氏 「エツチなやつやな、な、な」

和 Q 「なんでわかっとか?」

フジオ氏 「だいたい、わかるわ。しかし大事な事はなんも知らんくせに、そんなのは覚えるっちな、な、な」

和 Q 「そっつなつよ... いらん話やが。ところでフジオさんは何か持ちギャグとかね?とね?」

湯浅氏 「あんはら。昔は胸囲が128センチあったとよ。長州力と同じよ。つて言っても今の人は知らんわね。長州力は!」

フジオ氏 「なんか凄い人が話に入ってきたな、な、な」

湯浅氏 「昔はどんぶり飯10杯食べよったが。2階からもよう飛び降りよったもん」

和 Q 「ちよっとチャタレイ夫人... つてこんなんじや話止まらんわな」

湯浅氏 「あんはら。昔は腕立て毎日3000回... あんはら。それとスクワット...」

フジオ氏・和Q「もう勘弁して!」

「ほーい」ニヤニヤ 編集局 へ持ちギャグへ

